

文芸

短歌

米納三雄 選

やわらかきタオルに目覚めの顔をふく何かいいことありそ
うな朝

一陣の風の吹くことづみ群れ鶯の熟れ実を食みて散らしぬ

鈍色の雲垂れこむる朝まだき僅かな朱に心温もる

朝摘みの露の董 芹 いただきて我が手料理の昼餼樂しむ

辛夷木の銀の花芽は天に向き日ざしをうけて明るく光る

夕日染む八代干潟に餌をあさる越冬鷺の影赤く揺る

散歩する閑かな里の道の辺に紅梅白梅華やかに咲く

緑濃き苔こんもりと塀陰にビロードのごと艶めきており

里山に静かに暮らす老後あり氏神様に謝しつつ過ごす

止めどなくカタカナ新語連なりし記事読むは字引に頼る

年の瀬に買いいし千両まだ赤く捨てられもせういまま眺むる

田の道を六十路の娘と語りゆく蓮華畠で遊びし昔

寺迫 新村 典子

俳句

富永小谷 選

打ち返す土の句や初ひばり

春めくや鳥屋のにはとり昼の閑

遊び子を探す原つば日脚伸ぶ

猫つき来青菜を採ると春の畑

床の間の玳瑁の艶寒明るく

恋猫をよそに書見の背を正す

水仙の向きそれぞれに風岬

ゆるやかに麦踏ローラー日を集め

土の香もふつとおぼえし露の臺

ふる里の暮らしを偲ぶ今朝の霧

狂句

田上富岳 選

内も外も ピカピカの家福も舞う

内も外も マスク外せん花粉症

内も外も 鬼ばかりで豆足りず

内も外も ちり一つなか気丈嫁

内も外も 女房まかせの駄目亭主

私の望み 五体満足それでよか

私の望み 白寿までどま祝いたか

私の望み 達者で銭の有ればええ

私の望み よか嫁さんが我が家にも

私の望み 紛争なくす国造り

秋永 福岡ふさえ

馬水 松本みどり

惣領 山本みな子

上陳 松本 昭子

宮園 丸野 紀子

赤井 西たかもり

田原 佐藤 澄世

宮園 久保ます子

上陳 永田己智子

馬水 西村ハツエ

宮園 西田 流水

寺迫 吉村 丸正

惣領 小森英美子

宮園 岩本ようこ

田原 野口 鈍輝

広崎 一丸 寅三

下陳 山田 凡骨

広崎 宮崎 逸雄

惣領 阪口 基明

馬水 増岡 酔粋

狂句次号の課題「春も近い」「ここだけの話」

投稿は役場広報係まで。毎月15日まで必着。
(数種に投稿される場合は、別にしてください。)

上益城郡が

18年ぶりの優勝!!

第35回郡市対抗熊日駅伝

2月8日、天草市役所前をスタートし、びぶれす熊日会館前をゴールとした14区間105・3kmで健脚が競われました。

上益城郡は、18年前のこの大会で初優勝のゴールテープを切った山内裕文監督(辻の城団地)を擁し、大会前から優勝候補の呼び声が高い存在でした。19郡市による熱戦は、3区で首位に立った上益城郡が、そのまま首位を譲らず14区の内田博也選手がそのままゴール。2位に3分22秒の大差をつける5時間23分50秒で2度目の優勝を飾りました。

❖町内の出場選手(敬称略)

- 1区 坂本 琢 (広崎4町内) 10分36秒(7位)
- 5区 原田 秀哉 (広崎4町内) 11分19秒(1位大会新)
- 8区 高木 聖也 (小池秋永) 31分45秒(3位)
- 14区 内田 博也 (下小谷) 26分50秒(7位)



優勝のゴールテープを切る内田選手
※写真提供 熊本日日新聞
2月9日付